



みやぎ元気人「ミニ門松」づくりに励む皆さん(大和町)

特集 「健全にすくすく育てほしい」
 それがみんなの願い

みやぎこの1年 2005

発行 宮城県総務部広報課 〒980-08570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号 TEL 022(211)2111(内線2283) URL http://www.pref.miyagi.jp/kohou/ 印刷 仙台印刷工業団地協同組合

第39回

子ども県政だより

いろんなぎもんをナンタロウくんとハテナちゃんが楽しく解決!

みやぎで育てられた花を飾ろう!

みやぎでは
 いろいろな花が
 つくられて
 いるんだって。



ナンタロウくん

クリスマスに
 きれいなお花を
 飾れたらすてきね。



ハテナちゃん

宮城県で作られている花は?

キク、バラ、トルコギキョウなど、いろいろな花が作られています。
 中でもカーネーション、ガーベラ、スプレーギクは東北一の出荷量を誇ります。

クリスマスリースを作ってみよう!

用意するもの



- 左から順に
- 赤バラ3本
 - 赤スプレーバラ ...1~2本
 - カスミソウ1本
 - ユーカリ2本
 - ヒペリカム1本
 - ヒノキ1本

ここで示した花は一例です。
 他の花も代用できますので、花屋さんに相談してみてください。

作り方

1. 花を適当な長さに切っておきます。
2. ヒノキを適当な大きさに切り直径24cm程度の皿にドーナツ状に置く。
3. 赤バラ3本を好きな位置にさす。写真①
4. ユーカリ、ヒペリカム、赤スプレーバラをバランスよくさす。写真②③
5. カスミソウを雪のイメージで全体にさしたら完成! 写真④



皿に少し水を入れておくと長持ちします。



これなら、
 お家の人と一緒に
 作れるね。



これをきっかけに
 毎日お花を
 飾るようにするわ。

農産園芸課

022(211)2843

http://www.pref.miyagi.jp/nosan-engei/



少年を取り巻く環境の変化

少年非行の背景には、家庭環境、交友関係、学校の問題、社会環境など、さまざまな問題があります。

核家族や共働き世帯が増加し、親子のコミュニケーションが十分に取れない家庭が増え、地域の人が子育てを手伝ったり、助言したりする機会も少なくなっています。

また、深夜営業や二十四時間営業の店舗や飲食店が増えたことにより、夜遅くまで帰宅しない若者が目立つようになっています。

また、インターネットや携帯電話の普及による有情報報の氾濫という新たな問題も生じています。出会い系サイトの利用などにより、中学生や高校生が性犯罪などの被害に遭うケースも増えています。

電話相談のご案内

- 【少年の非行】
県警察本部少年課(24時間対応)
☎ 022(222)4970
- 【子どもに関するあらゆる相談】
子ども・家庭110番
午前9時15分～午後4時(年中無休)
☎ 022(211)4152
- 【子ども自身の悩みの相談】
県教育研修センター
月～金曜日/午前9時～午後8時
土・日曜日・休日/午前10時～午後3時
☎ 022(213)8341

非行防止の取り組み

みやぎの将来を担う子どもたちが健やかに育つ環境をつくるのは、私たち大人の責任です。県では関係機関や団体、民間企業などと一緒に青少年の非行防止と健全育成のための「青少年健全育成県民総ぐるみ運動」を推進しています。

地域や学校の活動を支援
非行防止の取り組みが各地域や学校、そして家庭に広く浸透するよう、学校や地域での啓発活動を支援しています。

有害図書などを規制
有害な図書やモデルガンなどを青少年に販売することを条例により規制するなど、より健全な環境づくりに努めています。

「万引き3ない運動」を展開
警察や学校、小売店などと連携し、「万引きはしない・させない・許さない」という「万引き3ない運動」を展開しています。少年が初めて犯す非行として多いのは万引きです。万引きを軽視しないのは、「たかが万引き」と放っておくと、罪の意識が薄れ、より重大な犯罪へと発展していくおそれがあるからです。

特集 健全にすくすく育ってほしい
それがみんなの願い



後を絶たない少年による凶悪事件。少年を非行へと向かわせるのは何なのでしょつか？

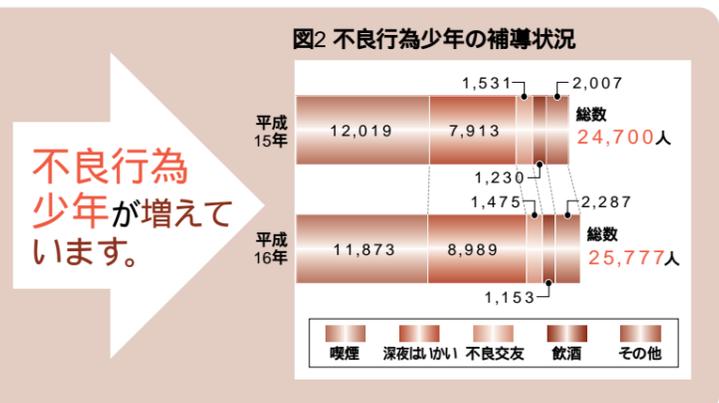
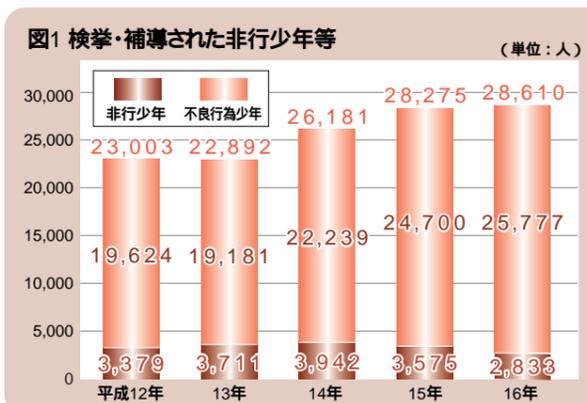
少年の非行を防止し、健全に育てるにはどうすればよいか、皆さんも一緒に考えてみませんか？

少年非行の現状

平成十六年中に県内で検挙・補導された二十歳未満の少年は二万八千六百十人にもなっており、近年増加傾向にあります。刑法などに触れる罪を犯して検挙された少年は減少しています(図1)が、少年にふさわしくない不良行為により補導された少年は千人以上も増加しました(図2)。

今回大幅に増加した「深夜はかい」は、非行の温床となるばかりでなく、重大な犯罪に巻き込まれる危険もあることから、警察では深夜の街頭補導を強化していくようになっています。

- 非行少年**
刑法などの刑罰法令に違反した
- 二十歳未満の少年**
など
- 不良行為少年**
刑罰法令には違反しないが飲酒、喫煙などの少年にふさわしくない行為をした
- 二十歳未満の少年**



不良行為少年が増えて
います。

少年補導の現場から

少年の街頭補導や非行問題の相談などの業務に携わっている塩釜警察署の少年警察補導員の方に話を伺いました。

最近の少年非行の特徴は？

以前に比べると、人前では吸う少年が減りましたが、家で吸っているのを親が黙認している場合が多くあります。

また、深夜に散歩、深夜はかいが急増しています。未成年者が深夜に散歩するのは、犯罪に巻き込まれ、被害者になるおそれもあり危険です。

少年が非行にはいる原因は？

いろいろな原因が考えられますが、親などに対する不満の現れであるケースが多いと思います。親が仕事や趣味などに夢中で子どもに無関心だと、子どもは「自分は好きなことをやっているけれど...」という不満が出てきます。

少年非行の問題は、子どもが思春期になってから考えたのでは遅いのです。子どもが急に非行少年になるのではなく、小さいころから抱いていた親への不満や心理的な不安が徐々に蓄積されて非行という形になって現れることが多いからです。

親の責任が大きいのでしょうか？

「最近の子どもは変わった」という声もありますが、むしろ親が変わったのではないのでしょうか。喫煙や深夜散歩することを親が容認しているのは、決して正常なことではありません。親も仕事で忙しく、多くのストレスを抱え、子どもと向き合う余裕がなくなっているのではないのでしょうか。

「十分に子どものことを考えている。愛情をかけている」と親が思っている、それが押しつけであったり、甘やかしてあったりする場合もあります。親には、常識的な判断ができるような力量や子どもと向き合う姿勢が必要なのです。

子どもには、どうのまじりに接すればよいのでしょうか？

子どもと真剣に向き合い、正しい愛情をかけてあげれば、たぐい一度や二度過ちを犯したとしても、親の信念と熱意で再び正しい方向に導くことができます。子どもにとって大切なのは、「何かあったとき、親が守ってくれる」という安心感です。それはお金や物では得られません。常に子どものことに関心を持ち、会話をしている、子どもにとって本当に必要なものは何か見えてくるはずです。

新・知事に 村井嘉浩氏就任

任期満了に伴う宮城県知事選挙は10月23日(日)に投票が行われ、即日開票の結果、村井嘉浩氏が363,519票を得て当選しました。当日の有権者数は1,878,673人、確定投票者数758,071人で、投票率は前回を上回る40.35%でした。



知事の任期は、平成17年11月21日から平成21年11月20日までの4年間です。

村井知事の略歴

- 1960(昭和35)年 大阪府豊中市生まれ
- 1984(昭和59)年 防衛大学校理工学専攻卒業後、陸上自衛官に任官。東北方面航空隊勤務
- 1992(平成4)年 自衛隊を退職し、松下政経塾へ入塾。
- 1995(平成7)年 宮城県議会議員(宮城野選挙区)に当選(今年10月まで連続3期)。

宮城県の舵取りを担う知事職の責任の重さを改めて実感し、身の引き締まる思いです。

知事選挙では、多くの県民の皆さんから「宮城県を元気にしてほしい」「活力を取り戻してほしい」と声をかけられました。こうした声を真摯に受け止め、「宮城県のトップセールスマン」として地域の経済及び市町村の活性化に最優先で取り組みます。同時に、厳しい状況にある県財政の再建と行政のスリム化に向け、聖域を設けることなく果敢にメスを入れていきます。

また、近い将来起こることが予測されている宮城県沖地震への対応はもちろんのこと、治安の維持も含め県民の安全安心を第一に考えた施策を実現し、「生まれてよかった」「育ってよかった」「住んでよかった」と心から思える宮城県をつくってまいります。

知事は237万県民全ての代表として、県のあらゆる政策・方針の決定において全責任を負わなければなりません。私は決断に至る過程においては、「一人ひとりの声が届く県政」を目指し、できる限りの幅広い意見をお聞きする機会を設け、衆知を集める県政運営に努めるつもりです。

県民の皆さんも、自分が知事になったつもりで県政運営に積極的にかかわっていただくよう切にお願い申し上げます。

宮城県知事 村井嘉浩

県議会から

十一月定例会の開催について

十一月二十八日から十一月定例会が開催されています。本会議や委員会とはなっても傍聴することができます。

九月定例会のあらまし

九月定例会は、九月六日から二十九日までの二十四日間の会期で開催され、代表一般質問や予算特別委員会総括質疑での活発な質疑が行われたほか、議員提出による意見書や提出された議案について審議を行いました。詳しい内容は、県合同庁舎や各市町村窓口、郵便局などの公共施設に備え付けている「みやぎ県議会だより」第七十五号(十一月十七日発行)に掲載しています。

県議会広報テレビ番組のお知らせ

県議会では、定例会終了後、議会をわかりやすくお知らせするテレビ番組「宗さんのなるほど」など、とくに「県議会」を放送しています。放送日時等は県議会のホームページでお知らせします。



「宗さんのなるほど」(11月12日放映)今回は栗原市を訪ねました

県議会事務局政務調査課
022(211)9592
http://www.pref.miyagi.jp/kengikai/
ホームページから本会議の生中継・録画映像や会議録をご覧いただけます。
Eメール gtyosas@pref.miyagi.jp

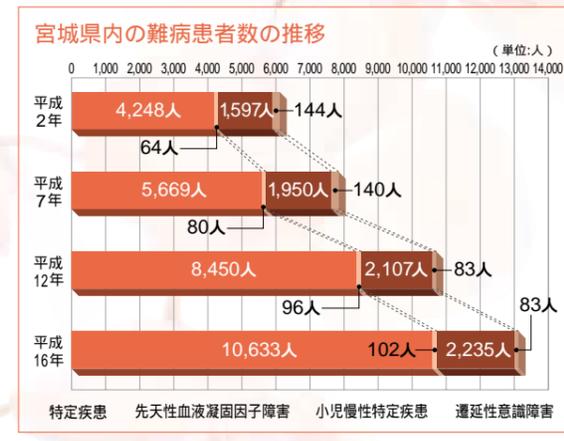
難病でお悩みの方は ご相談ください

～宮城県難病相談支援センター～

原因が不明で治療法も確立していない病気、進行性の病気、重い障害を残し、長期慢性化する病気、そんな病気の方やその家族の皆さんの日ごろの悩みや不安を少しでも軽くできるよう平成17年11月1日に「宮城県難病相談支援センター」を開設しました。

難病患者とその家族への支援

県民「おれや、主治医難病患者 ALS 等を対象に、医療相談や介助人派遣などの支援を行っていました。しかし、原因が不明で治療法が確立していないいわゆる難病患者は年々増加しています。また、患者が在宅で生活するために日常生活面でも長期にわたる支援が必要で



「病気のことで悩んでいる」「在宅で療養しているがどんなサービスを受けられるの?」「患者会はあるの?」「田舎ならではの悩み

介護を行う家族にとっても精神的・経済的に大きな負担となっています。このため県ではこのような難病患者やその家族からの相談や地域交流活動の促進などを行う拠点として「宮城県難病相談支援センター」を設置することにしました。これにより、患者や家族の皆さんの悩みや不安等の軽減を図るとともに、さまざまなニーズに対応したきめ細かな支援を通じて患者が在宅で生活するための環境づくりを進めていきます。

自立と社会参加を目指して

県では今後このセンターを拠点として患者や家族の皆さんが主体的に自分たちの問題解決に当たることで難病を克服する足がかりとし、患者等の自立や社会参加を進め生活の質の向上を図ることを目指します。

相談のほかにこんな利用も

- 講演・研修会の開催
患者等を対象とした講演・研修会を開催します。
- 患者・家族同士の交流などの自主的な活動への支援
ボランティアの育成
今後、患者や家族をサポートしていただくボランティアを育成していきます。
- 各種情報の提供
患者・家族会の情報、各種制度に関する情報をホームページやリーフレット、ニュースレター等を通じて提供します。

お問い合わせ
健康対策課
022(211)9592
http://www.pref.miyagi.jp/kentai/

電話・面接相談
受付日 / 月曜日から金曜日まで
受付時間 / 午前10時から午後5時まで
(面接希望の方は事前に予約が必要です。一部土・日曜日も受け付けていますので詳しくはお問い合わせください。)

TEL..... 022(718)3090
FAX..... 022(275)6360
メールアドレス..... mpc.sendai@cyber.ocn.ne.jp
ホームページアドレス http://www.18.ocn.ne.jp/miyagi-p
ファクスやメールによる相談は、随時受け付けています。

〒981-0915 仙台市青葉区通町1-6-9 宮城県通町分庁舎1階
(宮城県患者・家族団体連絡協議会内)

【交通手段】最寄バス停
仙台市営バス「宮城県合同庁舎前」バス停すぐ
(仙台駅西口バスプールより乗車)



「8.16宮城地震」
金華山でも被害が



首都圏での宮城の食と観光をPR



東北大学、宮城県、仙台市、
東経連による合意書の調印



ソウル線(仙台空港初の国際線)が
就航15周年を迎えた



山形県と共同で、蔵王周辺
11温泉地への誘客キャン
ペーンを実施



「楽天イーグルス応援デー」でみやぎの食材もPR



SARSなどの呼吸器感染症に対応できる
循環器・呼吸器病センター(栗原市)



「県庁参観デー」知事室を見学



カノ飛び立女(蕪栗沼)

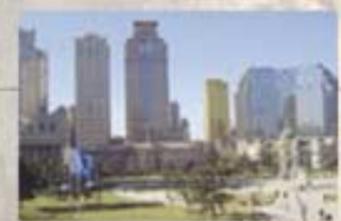


南三陸町

みやぎこの1年 2005

- 1月 23日 全国はっとフェスティバル開催(登米市) *January*
- 2月 1日 仙台いちごまんじゅう誕生 *February*
- 15日 みやぎ蔵王三十六景シンボルマーク デビュー
- 3月 23日 新みやぎ子どもの幸福計画策定
みやぎ障害者プラン見直し *March*
- 4月 1日 登米市、栗原市、新・石巻市、東松島市誕生
宮城大学食産業学部スタート
産業廃棄物税導入 *April*
- 東北楽天ゴールデンイーグルス ホーム開幕戦勝利
県立こども病院フルオープン
新宮城県社会福祉協議会発足
宮城県大連事務所(中国)を岩手県と共同設置
宮城県ソウル事務所を山形県と共同化
県立高校六校で男女共学化開始
仙台空港国際化十五周年記念セレモニー開催
- 5月 13日 「宮城県電子申請システム」受付開始 *May*
- 6月 1日 みやぎジヨブカフェ リニューアルオープン
子ども休日夜間安心コール開始 *June*
- 6日 仙台空港国際化十五周年記念セレモニー開催
- 12日 地域産業経済の成長に向けた基本合意
- 24日 衆議院宮城県第一区選出議員補欠選挙
- 28日 大規模災害に備え、「特別救助班」を設置、編成(県警)

今春、新たにプロ野球に参戦した「東北楽天ゴールデンイーグルス」の活躍は、私たちに夢と希望と感動を与えてくれました。また、市町村合併も進み、県内の地方自治体の枠組みも大きく変わった1年でした。今年1年の県の主な出来事や施策を振り返ります。



経済発展が著しい大連市

栗原市

石巻市



宮城大学食産業学部のキャンパスイメージ



たくさんのお客さんにぎわった
「全国はっとフェスティバル」



宮城県産いちごの香りを楽しめる
「仙台いちごまんじゅう」



仙南観光のシンボルマーク



登米市

東松島市



ホーム開幕戦。16対5でライオンズに勝利

- 7月 1日 環蔵王連携事業「蔵王十湯訪泊泊キャンペーン」(～九月三十日)
宮城ふるさとトラザ「ココ・みやぎ」池袋にオープン
宮城県障害児教育将来構想策定
「宮城県楽天イーグルス応援デー」開催
県庁参観デー開催
循環器・呼吸器病センター「呼吸器感染制御病棟」完成 *July*
- 8月 1日 がんセンターセカンドオピニオン専門外来開設
「8・16宮城地震」(M7.2、最大震度6弱)の発生
イタリア貿易振興会仙台事務所開設
サッカー日本代表対ホンジュラス代表戦開催(宮城スタジアム)
第四十四回衆議院議員総選挙 *August*
- 9月 7日 大連商談会開催
電子入札開始
知事選挙及び県議会議員補欠選挙(青葉、宮城野、泉、石巻) *September*
- 10月 1日 南三陸町誕生
平成十七年 国勢調査実施
大連商談会開催
電子入札開始
知事選挙及び県議会議員補欠選挙(青葉、宮城野、泉、石巻) *October*
- 11月 1日 宮城県ドクターバンク事業 第二号の医師を派遣
宮城県難病相談支援センター開設
みやぎ教育の日
ソウル国際食品展示会(11.5)
東北フェア in 上海開催(11.9、11.25、26)
蕪栗沼・周辺水田 ラムサール条約に登録 *November*
- 12月 1日 自動車税「リンク」収納開始 *December*



伝承の味。名取 耕谷もち

「耕谷もち」市場 開拓事業の取り組み

名取市耕谷地区で生産されるもち米は古くから仙台藩伊達家に献上されたという言い伝えがあるなど、良質なもち米として知られていました。しかし、最近では自家用にほとんどの生産されているだけで、今年六月、この良質なもち米を地域資源として有効に活用しよう、もち米生産者や地元もち加工業者、消費者などが、耕谷もち推進協議会を設立しました。もち米の生産や加工品の商品開発など、「もち」をテーマにしたシネマ展開を進めていくことになっています。

県では名取市、J.A名取岩沼などと協力し、この活動を支援して、農業や化学肥料を削減したもち米づくりへの技術支援や情報提供を行ってきまし、また、農作業を通じて「耕谷もち」への理解を深めてもらおうと、消費者を交えた田植え、田の草取り、稲刈り体験を行いました。参加者からは、「稲づくりの楽しさと大変さがよく分かった」と大好評。餅つき体験も行われ、「コシがあつておいしい」「粘りが強い」などの感想が寄せられ、「耕谷もち」のおいしさに参加者は舌鼓を打っていました。



初めての田の草取りに子どもたち

協力を進めるほか、販売経路の確保などについても検討を進めていくことになっています。

多くの人に「耕谷もち」を味わってもらえるよう、これからも活動を続けていきます。

☎ 0222(34)1141
http://www.pref.miyagi.jp/wr-nokai/



「地しん」と元気の声があつた餅つき体験

東・西・南・北

みやぎ



いしのまきの味を全国に向けて発送 「ゆうパックカタログ」 「石巻まるごと」が完成しました

石巻圏域は、金華山・三陸沖の豊かな漁場から採れる海の幸や、おいしいお米や野菜など、多彩な食材がそろった地域です。そんな石巻圏域の豊富な食材をまるごと集めた「ゆうパックカタログ」が完成しました。

このカタログは、石巻圏域の食材を県内外に広くPRし、販売を促進するために、いしのまき圏域ゆうパック実行委員会（C）が圏域の農林水産物生産者や加工業者に参加を呼びかけ作成したものです。



「いしのまきの味」を手軽にお取り寄せ

には、石巻圏域で生産されるかき、たらこ、鰯肉等の水産加工品を

石巻圏域の市町、農協、県漁連支所、商工会、郵便局等の十五団体と石巻地方振興事務所で構成
☎ 0222(95)1767

南三陸町



南三陸町で 2つの歳の市開催

南三陸町では、旧歌津町、旧志津川町で「歳の市」として親しまれてきたまつりが今年も開催されます。地元産のアワビやタコ、カキ、ホタテなどの魚介類や野菜、加工品などを格安で販売。地方発送も受け付けます。

歌津海の幸まつり
日時:12月17日(土)18日(日)
午前10時～午後3時
場所:南三陸町歌津魚竜館前

志津川湾おすばまつり
日時:12月29日(木)
午前9時～午後1時
場所:南三陸町志津川魚市場

☎「海の幸まつり」南三陸町歌津魚竜館 ☎0226(36)3090
☎「おすばまつり」南三陸町産業振興課 ☎0226(46)2600

石巻市



遊楽館・クリスマスコンサート

石巻市遊楽館でパイプオルガンとハンドベルによるクリスマスコンサートが開催されます。

当日はクリスマスにちなんだ曲目が演奏されますので、一足早いクリスマス気分をお楽しみください(入場無料、整理券必要)。

日時:12月17日(土)
開場:午後1時30分
開演:午後2時
場所:石巻市遊楽館(石巻市北村字前山)

出演:パイプオルガン:松尾泰江さん、ソプラノ:武田祥子さん、ハンドベル:仙台白百合学園中学・高等学校音楽部の皆さん
整理券は、遊楽館、石巻文化センター、河北総合センターで配布しています。

☎石巻市遊楽館 ☎0225(72)3561

登米市



光輝く幻想的な世界へ

登米市中田町の石ノ森章太郎ふるさと記念館の前庭で、県北最大級の「光のページェント」が行われます。約3万個の電飾で彩られた建物や庭木、水面が暗闇に浮かび上がります。色とりどりの光が醸し出す温もりは、わたしたちの心を癒してくれます。静寂な冬空の下、幻想的な世界をお楽しみください。

また、12月4日(日)には、地元の子もたちが練習を重ねたゴスペルコンサートが披露されます。

12月3日(土)から1月2日(月)、午後5時から10時まで(12月24日(土)・31日(土)はオールナイト) 庭園内入場無料

☎石ノ森章太郎ふるさと記念館 ☎0220(35)1099

栗原市



伊豆沼・内沼の水鳥たち

水鳥の越冬地として知られる伊豆沼・内沼は、今、シベリアから飛来したガンやカモ、ハクチョウたちが賑やかです。ここ数年の調査では、5万羽以上の水鳥がこの周辺で観察されています。

日中、近くの田んぼには、争って餌をついばむ泥だらけのハクチョウの姿も。野に生きる鳥たちのたくましい一面です。

沼の自然環境調査や保全などを行う宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターでは、3月、4月を除く毎月1回、親子対象の自然体験講座も開催しています。

こうした機会を活用して、身近な自然に触れてみませんか。

☎伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター ☎0228(33)2216
http://www.7.ocn.ne.jp/~izunuma

古川市



星空音楽会 「クリスマスライブコンサート」

星空音楽会は、プラネタリウムのかわいらな星空を見ながら、星空にぴったりの素敵な音楽を聴く会です。第28回目の今回は、宮城誠真短期大学のハンドベル愛好会の皆さんが、クリスマスにふさわしい演奏を披露してくれます。演奏の合間には、星のお話も聞くことができます。

今年のクリスマスは、ハンドベルを聞きながらきれいな星空の下で過ごしてみたいいかがですか。

日時:12月17日(土)
午後7時～8時
場所:大崎生涯学習センター(パレットおおさき)
入館料:高校生以上300円、中学生以下200円(150席・全席自由)

☎大崎生涯学習センター ☎0229(91)8611

松島町



松島の「冬の風物詩」 「かき小屋」好評開催中

養殖いかだから採りたてのかきを殻付きのまま鉄板の上で焼いて食べられる「かき小屋」が、今年も松島で始まっています。

食べ放題で、45分間(大人2,000円)と75分間(かき飯、かき汁付き:大人3,000円)の2つのコースがあり、本場松島のかきを存分に堪能できます(要予約)。

皆さんも野趣あふれる食べ方を体験してみませんか。

期間:平成18年3月12日(日)までの金・土・日・祝祭日限定(12月19日・1月6日を除く)
営業時間:午前11時～午後3時(ラストオーダー)
20人以上の予約で平日も開催します。

☎(社)松島観光協会 ☎022(354)2618

大河原町



仙南ふるさと味まつり・仙南あぜ道まつりジョイント開催!

恒例となった「ふるさと味まつり・あぜ道まつり」が今年も開催されます。

当日は、生鮮野菜や果物、ころ柿、味噌、リンゴジュース、各種漬物、しめ飾り等、仙南地域を代表する農産物や加工品等が並べられ即売されます。また、地場産品が当たるお楽しみ抽選会や、農村の魅力を紹介したパネル展示も予定されています。

生産者の顔が見える安全で安心できる商品ですので、年末の準備にぜひ、お越しください。

日時:12月17日(土)
午前9時20分～午後2時
会場:県大河原合同庁舎内

☎大河原地方振興事務所農業振興部 ☎0224(53)3519



県民ロビーコンサート 出演者募集

対象 = 演奏ジャンル、プロ・アマチュアなど資格は問いませんが、大掛かりな機材を必要としないもの
 出演時期 = 平成18年4月～9月
 日時 = 各月第4水曜日午後0時15分～45分
 場所 = 県庁1階県民ロビー
 経費など = ①無料出演(昼食のみ支給)
 ②楽器などは原則持ち込み
 申込期限 = 平成18年1月20日(金)
 問 県生活・文化課
 ☎022(211)2527

仙台第一高等学校 通信制課程生徒募集

定員 = 500人
 出願資格 = 中学校等を卒業または卒業見込みの方
 出願期間 = 平成18年2月14日(火)～3月17日(金)午後4時まで
 選抜 = 書類審査によって行い、必要に応じて面接を実施
 出願書類 = 仙台第一高等学校で配布
 説明会 = 平成18年1月14日(土)午後1時から同校で実施
 問 仙台第一高等学校通信制
 ☎022(293)6739
<http://sen1-tusin.myswan.ne.jp/>
 問 県高校教育課
 ☎022(211)3624

宮城障害者職業能力 開発校学生募集

科名・訓練期間 =
 ①総合実務科(1年)
 ②パソコン文書科(6カ月)
 ③実務作業科ITコース(4カ月)
 願書受付 =
 ①12月8日(木)～平成18年1月16日(月)
 ②③12月8日(木)～平成18年1月20日(金)
 試験日 = ①②③平成18年2月14日(火)
 応募資格がありますので、詳しくは下記へお問い合わせください。
 問 宮城障害者職業能力開発校
 ☎022(233)3124
 FAX 022(233)3125
<http://www4.ocn.ne.jp/miyashou/>

仙台高等技術専門学校 職業訓練受講者募集

科名 = パソコンエクセル科
 対象 = 現在求職活動中の方15人
 内容 = マイクロソフトオフィススペシャリスト検定資格取得
 訓練期間 = 平成18年1月23日(月)～2月20日(月)
 申込期限 = 12月28日(水)
 面接試験 = 平成18年1月10日(火)
 費用 = 約18,000円(教科書代・検定料)
 問 仙台高等技術専門学校
 ☎022(258)1151

スノーパラダイス・ イン・泉ヶ岳

期日 = 平成18年2月4日(土)～5日(日)
 (1泊2日)
 場所 = 泉ヶ岳自然の家周辺、泉ヶ岳スキー場
 対象 = 小学生以上70人(応募多数の場合、抽選) 小・中学生は保護者同伴
 内容 =
 ①アルペンスキー(初心者・初級者向け)
 ②雪遊び、そり遊び
 参加費 = 3,000円(リフト代別途) スキーセットの無料レンタルあり
 申し込み = 12月6日(火)～11日(日)の午前9時～午後5時に泉ヶ岳自然の家 ☎022(379)2311へ(電子申請も可: Eメール izseinen@pref.miyagi.jp)

海の味覚を探る ～魚料理に挑戦～

内容 = イカ・鮭のくん製作り、海鮮鍋、海藻おしぼ、カキ・ホタテむき体験
 期日 = 平成18年1月14日(土)～15日(1泊2日)
 場所 = 志津川自然の家
 対象 = 20歳以上の方50人(応募多数の場合、抽選)
 経費 = 4,950円
 申し込み = 12月15日(木)まで(必着) 往復はがきに参加者全員の住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、下記へ
 問 志津川自然の家
 〒986-0781南三陸町戸倉字坂本88-1
 ☎0226(46)9044

身体拘束廃止指導者 養成研修会

介護現場などでの身体拘束廃止に向けた取り組みなどを中心に高齢者の権利擁護について学びます(参加無料)
 日時 = 12月8日(木)午前9時30分～正午
 場所 = まほろばホール(大和町)
 内容 = ①講演「身体拘束と権利擁護について」(講師: 宮城福祉オンブズネット「エール」代表 弁護士 荒中氏)
 ②パネルディスカッション「身体拘束と当たり前の生活」(パネリスト: 拘束廃止研究所 所長 田中とも江氏 ほか)
 問 宮城県和風園 ☎022(346)2229

みやぎの中山間地 写真コンクール作品募集

中山間地域の魅力や大切さをPRする写真を募集します。
 対象 = アマチュアの方が撮影した未発表の作品
 テーマ = 中山間地域の風景、祭り、郷土芸能、または農村での体験など
 規格 = 四つ切り(ワイド可)、デジタルカメラによる作品も可
 応募期限 = 平成18年2月28日(火)
 問 県むらづくり推進課
 ☎022(211)2883

催し

12月はサン・ファン館へ

【サン・ファン・イルミネーションツリー】
 サン・ファン・パウティスタの船体が数多くの電球で彩られ、冬の夜空に輝きます。
 期間 = 12月10日(土)～25日(日)の日没～午後9時(24日は午前零時まで)
 23日(金)、24日(土)の午後4時30分～8時までは、入館料が無料になります(乗船見学はできません)
 【ファンタジーフェスタ2005】
 アクセサリー教室、星空観察会、ゴスペルコンサートなど、家族でクリスマスを楽しめるイベントを開催します。
 日時 = 12月23日(金)午後5時～8時
 問 サン・ファン館(石巻市渡波)
 ☎0225(24)2210

金融・経済講演会

日時 = 平成18年1月21日(土)午後1時30分
 場所 = 仙台国際センター「橘」
 テーマ = 「21世紀の暮らしと経済」
 講師 = 経済アナリスト 森永卓郎氏
 参加費 = 無料
 定員 = 350人
 申し込み = 平成18年1月12日(木)までに下記へ(定員になり次第、受付終了)
 問 県生活・文化課
 ☎022(211)2523

みやぎ地域情報化フェア inおおさき

普段ITに親しむ機会の少ない方にも楽しめるイベントを開催します。
 内容 =
 ①IT機器体験
 ②犬型ロボットとのふれあいコーナー
 ③無料インターネットショッピング体験
 日時 = 12月11日(日)午前10時～午後4時
 場所 = 県古川合同庁舎
 詳しくは、ホームページをご覧ください。
 問 県情報政策課
 ☎022(211)2473
<http://www.pref.miyagi.jp/jyoho/>

相談

消費生活相談窓口

商品、サービス、契約などに関する消費者からの相談や苦情を受け付けています。お気軽にご相談ください。
 日時 = 毎週月～金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前9時～午後4時
 問 県消費生活センター
 ☎022(261)5161
 このほか、各地方振興事務所(仙台を除く)の県民サービスセンターでも相談に応じています。

高齢者相談窓口

どんなことでも気軽にご相談ください(秘密厳守・無料)

相談内容	時間	曜日
一般相談	午前9時～午後5時	月～金
介護	午後1時30分～午後3時30分	第4木
認知症	午後1時30分～午後3時30分	毎週金
法律	午後1時30分～午後3時30分	毎週金

専門相談は予約制です。
 問 県高齢者総合相談センター
 ☎022(223)1165

母子・父子家庭などの皆さんへ 無料相談のご案内

【電話相談】
 専門の相談員が生活、住宅、養育、就労などの相談に応じます。
 日時 = 毎週日曜日午前9時～午後5時(年末年始を除く)
 【法律相談】
 弁護士が無料で相談に応じます(要予約)
 日時 = ①12月15日②平成18年1月19日③2月16日④3月16日(いずれも木曜日午前10時～午後3時)
 問 宮城県母子福祉センター
 〒983-0832仙台市宮城野区安養寺3-7-3
 ☎022(295)0013
<http://www.h2.dion.ne.jp/miyagi-b/>

中小企業のための 「経営の出前相談」

「新たな事業に取り組みたい」、「経営の課題を整理したい」など、中小企業の経営基盤を強化するためのお手伝いをします。また、必要に応じて専門家の派遣や窓口の紹介、経営に役立つ情報の提供も行っています。
 気軽にご相談ください。
 問 県経営金融課
 ☎022(211)2741

テレビガイド

東北放送
みつけ!
みやぎの人・もの発見

毎週月曜日
 午後7時54分～8時

県政情報のほか、県内各地の地域情報や元気に活動しているグループなどを紹介します。

宮城テレビ放送
みやぎ情報クルーズ
 ～ミュージン～

毎週木曜日
 午後9時54分～10時

県からのお知らせを分かりやすく楽しくお伝えします。

放送日時が変更になる場合があります(文字スーパー付き)



司会 生島ヒロシ



番組キャラクター ミュン

県の施設の催しガイド

カルチャークラブ

美術館、東北歴史博物館の小・中学生、高校生の常設展観覧料は無料です。

宮城県図書館 ☎022(377)8441

DVD上映会
 内容 = 滅亡のエピローグ「超破壊核戦争」
 日時 = 12月10日(土)、11日(日)午後1時30分～
 場所 = ミニシアター青柳館(申込不要)
 DVDコンサート
 内容 = 「新名曲物語」
 ムーンリバー、スカポロフェアほか
 日時 = 12月24日(土)、25日(日)午後1時30分～
 場所 = ミニシアター青柳館(申込不要)
 【今月の休館日】
 2日(金)、5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)、29日(木)～1月4日(水)

宮城県美術館 ☎022(221)2111

特別展「儂(はかな)くも美しき祝祭
 パウラ・モーダーゾーン＝ベッカー
 時代に先駆けた女性画家」
 期間 = 12月25日(日)まで開催
 特別展観覧料 = 一般900円
 大学・高校生400円
 小・中学生300円

【今月の休館日】
 5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)～1月16日(月)

東北歴史博物館 ☎022(368)0106

体験教室
 内容 = ぐらしのわざ「しめ縄飾りをつくろう」
 期間 = 12月18日(日)午後1時30分～3時
 場所 = 1階研修室
 対象 = 小学生以上15人(事前申込必要)

【今月の休館日】
 5日(月)～14日(水)、19日(月)、26日(月)、29日(木)～1月4日(水)

県民ロビーコンサート ☎022(211)2527

日時 = ①12月14日(水)②12月28日(水)
 午後0時15分～45分
 場所 = 県庁1階県民ロビー
 出演 = ①コーラスこだま[合唱]
 ②日本ハルモニカ芸術協会
 仙台青葉支隊[ハーモニカ]

ご案内



県有地の売り払い

入札物件 =
①石巻市門脇字上野町:宅地ほか333.66㎡
ほか
②亘理町逢隈中泉字一里原:雑種地2,870㎡
③山元町坂元字上南原:宅地1,440.64㎡
④古川市中里二丁目:宅地1,044.44㎡
⑤登米市迫町佐沼字新大東:宅地418.18㎡
⑥栗原市築館薬師三丁目:宅地ほか851.31㎡
ほか
申込期間 = 12月5日(月)~平成18年1月6日(金)
入札 = 平成18年1月18日(水)~19日(木)に県自治会館で開催
☎県財産利用推進室
☎022(211)2353
<http://www.pref.miyagi.jp/kanzai/>

蔵王野鳥の森自然観察センター「ことりはうす」臨時休館

館内の消毒や清掃のため、臨時休館します。
臨時休館 = 12月5日(月)~7日(水)
通常の休館 = 毎週月曜日(月曜が祝日の場合はその翌日) 祝日の翌日
【利用案内】
開館時間 = 午前9時~午後4時30分
入館料 = 350円(小・中学生、高校生は無料)
☎県自然保護課
☎022(211)2671
☎蔵王野鳥の森自然観察センター「ことりはうす」
☎0224(34)1882

伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター 年末年始の利用案内

休館 = 12月30日(金)~31日(土)
特別開館 = 平成18年1月1日(日)~5日(木)
開館時間 = 午前9時~午後4時30分
通常の休館 = 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日) 祝日の翌日
入館は無料です。ぜひご来館ください。
☎県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター
☎0228(33)2216

家計調査・小売物価統計調査にご協力を

この調査は、家計の収支や小売価格の面から国民生活の実態を明らかにするための重要な調査です。調査結果は、国や地方公共団体の各種施策の基礎資料として用いられます。
調査員が伺いましたら、調査にご協力をお願いします。
☎県統計課
☎022(211)2455

老人医療費の高額医療費払い戻しについて

老人医療受給者がひと月に医療機関に支払った医療費が一定の額を超えた場合、市町村への申請により、高額医療費として超えた額が払い戻しされます。
申請をお忘れの方は、早めに市町村で手続きをしてください。
☎県国保医療課
☎022(211)2565
☎各市町村担当課

物品等競争入札参加者登録申請受付

受付 = 随時。平成18年2月28日まで申請
いただくと4月1日登録になります
対象 = 新規と平成15年4月1日登録業者
申請用紙 = ①新規...ホームページからダウンロード、または出納局契約課で配布
②更新...事前に対象者へ送付
☎県出納局契約課
☎022(211)3333
<http://www.pref.miyagi.jp/keiyaku/>

障害者雇用促進企業登録申請受付

県では、物品・役務の調達に当たり、「障害者雇用促進企業」から優先して調達する制度を設けています。申請には物品等競争入札参加者登録が必要です。
受付 = 随時。平成18年2月28日まで申請
いただくと4月1日登録になります
対象 = 新規と平成17年4月1日登録業者
申請用紙 = ホームページからダウンロード、または出納局契約課で配布
☎県出納局契約課
☎022(211)3333
<http://www.pref.miyagi.jp/keiyaku/>

「仙台~沖縄便」就航

12月23日(金)から平成18年2月15日(水)まで、日本航空による「仙台~沖縄便」が1日1往復運航されます。これにより、沖縄便は、既存の全日空便と合わせて1日2往復となり、大変便利になります。観光などにぜひご利用ください。
☎県空港対策課
☎022(211)2432
<http://www.pref.miyagi.jp/kutai/>

ラジオガイド

TBCラジオ **県からのお知らせ**
金曜日 午後3時59分~4時 1260kHz
TBCラジオ **ラジオ県民だより**
土曜日 午後0時20分~0時25分 1260kHz
Date FM **アラウンド ザ ミヤギ**
月~金曜日 午前10時35分~10時39分 77.1MHz

不妊治療費を助成します

県では、指定医療機関で体外受精・顕微授精を行った場合、その治療費の一部を助成しています(1年度当たり10万円を限度に通算2年まで)。
申請に必要な書類をそろえるのに時間がかかる場合もありますので、治療終了後は速やかに手続きを行ってください。
なお、所得制限などの条件がありますので、詳しくは下記へお問い合わせください。
☎県の各保健所
仙台市各区の保健福祉センター
☎県子ども家庭課
☎022(211)2633

中小企業の方へCLOにより資金を融資します

CLOとは、中小企業向けの融資債権をまとめて証券化して投資家に販売し、資金調達する仕組みです。
現在、CLOを活用し、中小企業の方へ無担保・第三者保証人不要の融資の受付を行っています。環境に配慮した取り組みを行っている中小企業の方への優遇措置があります。
融資限度額 = 5千万円
返済期間 = 5年(据え置き1年)
金利 = 3%程度(信用保証料を含む)
取扱金融機関 = 七十七銀行、仙台銀行、社の都信用金庫、宮城第一信用金庫、仙南信用金庫、商工中金
受付期限 = 平成18年1月31日(火)
融資時期 = 平成18年3月
☎県経営金融課
☎022(211)2743

12月は適正計量強調月間です

県内の各店舗・事業所の商品量目や計量器の使用状況を立ち入りで検査し、適正計量の普及を図ります。
また、計量に関する相談も受け付けていますので、気軽にご相談ください。
☎県計量検定所
☎022(247)1641

試験

宮城大学学生募集(一般選抜)

募集人員 = ①看護学部...53人
②事業構想学部...125人
③食産業学部...84人
出願期間 = 平成18年1月30日(月)~2月7日(火)
試験日 = 前期...平成18年2月25日(土)
後期...平成18年3月12日(日)
募集要項 = 240円切手を貼り、郵便番号、住所、氏名を記入した返信用封筒を同封の上、「一般選抜学生募集要項請求」と朱書きし、宮城大学事務局へ
☎宮城大学事務局入試担当
〒981-3298大和町学苑1番
☎022(377)8333
<http://www.myu.ac.jp/>

クリーニング師試験

期日 = 平成18年2月2日(木)
場所 = 宮城県理容会館(仙台市泉区)
内容 = 学科試験・実技試験
受験資格 = 義務教育修了者
願書受付 = 12月19日(月)~27日(火)
願書 = 県の各保健所(仙台市を除く)および県食と暮らしの安全推進課で配布
受験手数料 = 10,000円
☎県食と暮らしの安全推進課
☎022(211)2646
<http://www.pref.miyagi.jp/shoku-k/>

定時制高等学校 社会人推薦入学者募集

出願資格 = 中学校を卒業またはこれと同等以上の学力があると認められ、3年以上勤務またはその見込みがある県内在住の方(自営業や主婦の方を含む)
出願期間 = 平成18年1月13日(金)~23日(月)午後3時まで
面接等 = 平成18年1月31日(火)に個人面接、作文を実施(一部の高校は個人面接のみ)
募集を行う高校、募集定員などについては、ホームページでご確認ください。
☎県高校教育課
☎022(211)3624
<http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/>

自治医科大学医学部 学生募集

受験資格 = 高等学校卒業(卒業見込みを含む)またはこれと同等以上の学力があると認められる方
第1次試験日 = 平成18年1月26日(木)~27日(金)
場所 = 県庁2階講堂ほか
出願方法 = 平成18年1月5日(木)~20日(金)に書留速達郵便などで県医療整備課へ郵送
☎県医療整備課
☎022(211)2614

募集

「家庭の日」 絵画・ポスター募集

「家庭の日」(毎月第3日曜日)を推進するための作品を募集します。
テーマ = 家族との思い出や団らん、家庭の楽しさ、家庭と地域のふれあいなどを題材にしたもの
募集期限 = 平成18年1月18日(水)
対象 = 小・中学生、高校生
規格 = 画材・大きさ自由(版画可)
応募方法 = 作品の裏面に学校名、学年、氏名、画題、自宅の住所、電話番号を記入し、青少年のための宮城県民会議(〒980-8570住所不要・県青少年課内)へ
☎県青少年課
☎022(211)2558

自治体病院で働く医師募集

県では、ドクターバンク制度により県内の自治体病院に勤務する医師を募集しています。
対象 = 医師免許取得後2年以上経過し、概ね50歳までの医師
採用条件 = ①県職員として採用②1単位期間3年のうち、1年を有給研修期間として保証(3年を超えて勤務を希望する場合は、引き続き勤務することも可能)
応募方法など詳しくは、下記へお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。
☎県医療整備課
☎022(211)2618
<http://www.pref.miyagi.jp/iryou/>

みやぎの人口	住民基本台帳人口	男	女	住民基本台帳に基づく世帯数	外国人登録人口
平成17年9月末現在	2,354,872人	1,149,464人	1,205,408人	874,420世帯	16,731人

推計人口の基礎となる平成17年国勢調査が集計中のため、人口、世帯数ともに住民基本台帳に基づく平成17年9月末現在の数値を掲載しています。